

測量実習 (Practice of Surveying I)

担当教員名	石内 鉄平、三好 崇夫、大橋 健一	
学科、科目詳細	都市システム工学科 1年 通年 専門科目 必修科目 4単位 実習	
学習・教育目標	(B)(G)	
科目的概要	各種の現況測量の理論を実習を通じて体得する。	
テキスト(参考文献)	測量実習指導書(明石高専都市システム工学科教室編)	
履修上の注意	目的を理解した上で、基本に徹し正確な測量を行う。共同作業における個人の役割を果たし、安全に十分気をつける。天候により授業内容に変更有り。	
目標達成度(成績) の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合) レポートと製図及び実技テスト(70%)、出席(30%)を総合して評価し、60%以上達成したものを合格とする。 但し、レポートと製図の不備なものは再提出、実技テストは再テストを行い、再評価する。又、未提出が1件でもあれば40点評価とし、授業に欠席した場合は90分に付き1点の減点とする。	1/5以上の欠課
連絡先	ishiuchi@akashi.ac.jp, miyoshi@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容

第1週 実習の心構え、レポートの書き方
第2週 距離測量(エスロンテープ測距)
第3週 " (スチールテープ測距・歩測)
第4週 " (レポート作成)
第5週 角測量(トランシット・トータルステーションの据え付け、読みの練習)
第6週 " (単測法)
第7週 " (倍角法)
第8週 " (方向法)
第9週 " (レポート作成)
第10週 トラバース測量(選点・造標・測距)
第11週 " (測距・測角)
第12週 " (測角)
第13週 " (調整・展開図)
第14週 " (レポート作成)
第15週 実技テスト(トランシット測角)
期末試験実施せず
第16週 地形測量(標定・骨組測量)
第17週 " (骨組調整・展開図)
第18週 " (細部測量1)
第19週 " (細部測量2)
第20週 " (細部測量3)
第21週 " (地形図作成)
第22週 " (地形図編集)
第23週 水準測量(昇降式)
第24週 " (昇降式・器高式)
第25週 " (器高式)
第26週 製図・演習(面積・土積計算)
第27週 " (プラニメータ1)
第28週 " (プラニメータ2)
第29週 光波距離計・トータルステーション
第30週 各種測量器具の説明
期末試験実施せず